

秋田 稔 議員

袋井市茶業の将来展望は

Q 問 各地域の進むべき方向と今後5年間の高生産性茶業計画案を作っては。

A 答 規模の拡張や再編整備が求められている。計画については、時代にあった新しい計画を関係機関と一緒にまとめていきたい。

小笠山山ろく開発の今後の方向づけは

Q 問 早い時期の開発を望む。早期開発に向けてのスケジュールは。

A 答 本年度は、開発に伴う関係法令や問題点等を整理し、開発の手法や治水対策など、課題の検討を進める予定である。

新ごみ処理施設の 余熱利用施設の内容は

Q 問 地元住民との交渉経過を踏まえた施設がどのようにできるのか。

A 答 温水プール・歩行用プール・トレーニングルーム・大広間・浴室・リラクゼーションルームなどや地域物産品の販売所などを考えている。



市内豊沢に広がる茶畑

戸塚 和 議員

東山同笠自転車歩行者線の 樹木管理は

Q 問 梅山地内の磐田用水路跡地に遊歩道を設置したが、害虫が多発して通行不能となった。管理はどうしているか。

A 答 消毒、施肥を年1回、高木及び低木剪定を年1～2回、除草を年4回の内容で業務委託している。害虫が異常発生したときや樹木の剪定が必要なときについては、状況に応じ対応している。地域住民から愛され、利用しやすい路線となるよう受託者と連携をとり適切な維持管理をしていきたい。

市道福田浅羽大須賀線を 両側歩道にしては

Q 問 平成16年に地元自治会より要望され、19年に再度要望書を提出した。早期実現されたいが、計画はないのか。

A 答 利用状況等を見ながら、全体の中から緊急度の度合いを勘案して、できればできるだけ早く整備していきたい。



福田浅羽大須賀線